

令和 6 年度

斜里町 予算の概要

(令和 6 年 3 月)

斜 里 町

目 次

◎斜里町予算（案）総括表	・・・	1
◎一般会計予算（案）総括表	・・・	2
◎投資的事業の主な内容		
一般会計		
議会費	・・・	3
総務費	・・・	4
民生費	・・・	1 1
衛生費	・・・	1 6
農林水産業費	・・・	1 9
商工費	・・・	2 4
土木費	・・・	2 6
消防費	・・・	3 0
教育費	・・・	3 3
特別会計		
国民健康保険事業特別会計	・・・	4 4
国立公園森林保全事業特別会計	・・・	4 5
介護保険事業特別会計	・・・	4 6
企業会計		
病院事業会計	・・・	4 7
水道事業会計	・・・	4 8
公共下水道事業会計	・・・	5 0

令和6年度 斜里町予算(案)総括表

(単位:千円・%)

会計区分		本年度予算額	前年度予算額 (6月補正後)	比較	伸率	備考
一般会計		10,533,519	9,765,257	768,262	7.9	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	1,746,163	1,730,331	15,832	0.9	
	国立公園内森林保全事業特別会計	47,296	53,409	△ 6,113	△ 11.4	
	公共下水道事業特別会計	0	730,377	△ 730,377	皆減	
	介護保険事業特別会計(保険勘定)	1,316,696	1,236,239	80,457	6.5	
	介護保険事業特別会計(サービス勘定)	18,065	13,869	4,196	30.3	
	後期高齢者医療特別会計	223,133	196,789	26,344	13.4	
	小計	3,351,353	3,961,014	△ 609,661	△ 15.4	
企業会計	病院事業会計	1,541,374	1,502,007	39,367	2.6	
	水道事業会計	730,461	757,789	△ 27,328	△ 3.6	
	公共下水道事業会計	1,354,377	0	1,354,377	皆増	
	小計	3,626,212	2,259,796	1,366,416	60.5	
合計		17,511,084	15,986,067	1,525,017	9.5	

令和6年度 一般会計予算(案)総括表

(単位:千円・%)

歳 入						歳 出					
区 分	本年度予算額	前年度予算額 (6月補正後)	比 較	伸 率	構成比	区 分	本年度予算額	前年度予算額 (6月補正後)	比 較	伸 率	構成比
1 町 税	1,917,288	1,889,795	27,493	1.5	18.2	1 議 会 費	74,424	79,786	△ 5,362	△ 6.7	0.7
2 地 方 譲 与 税	160,254	150,192	10,062	6.7	1.5	2 総 務 費	1,236,441	1,277,080	△ 40,639	△ 3.2	11.7
3 利 子 割 交 付 金	600	700	△ 100	△ 14.3	0.0	3 民 生 費	1,712,677	1,623,220	89,457	5.5	16.3
4 配 当 割 交 付 金	6,100	8,700	△ 2,600	△ 29.9	0.1	4 衛 生 費	1,253,080	1,283,666	△ 30,586	△ 2.4	11.9
5 株 式 等 譲 渡 金 所 得 割 交 付 金	4,900	5,000	△ 100	△ 2.0	0.0	5 労 働 費	1,473	1,463	10	0.7	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	9,000	9,000	0	0.0	0.1	6 農 林 水 産 業 費	394,515	738,944	△ 344,429	△ 46.6	3.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	332,044	335,920	△ 3,876	△ 1.2	3.2	7 商 工 費	139,730	132,495	7,235	5.5	1.3
8 環 境 性 能 割 交 付 金	12,900	9,000	3,900	43.3	0.1	8 土 木 費	1,115,188	956,383	158,805	16.6	10.6
9 地 方 特 例 交 付 金	4,300	4,700	△ 400	△ 8.5	0.0	9 消 防 費	641,380	511,163	130,217	25.5	6.1
10 地 方 交 付 税	3,828,155	3,778,490	49,665	1.3	36.3	10 教 育 費	1,720,259	989,498	730,761	73.9	16.3
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	710	650	60	9.2	0.0	11 公 債 費	1,136,088	1,076,750	59,338	5.5	10.8
12 分 担 金 及 び 負 担 金	18,336	30,075	△ 11,739	△ 39.0	0.2	12 職 員 給 与 費	1,107,264	1,093,809	13,455	1.2	10.5
13 使 用 料 及 び 手 数 料	205,399	203,263	2,136	1.1	1.9	13 予 備 費	1,000	1,000	0	0.0	0.0
14 国 庫 支 出 金	777,676	750,316	27,360	3.6	7.4						
15 道 支 出 金	460,082	811,702	△ 351,620	△ 43.3	4.4						
16 財 産 収 入	30,794	30,995	△ 201	△ 0.6	0.3						
17 寄 附 金	523,716	217,785	305,931	140.5	5.0						
18 繰 入 金	374,120	299,128	74,992	25.1	3.6						
19 繰 越 金	100,000	100,000	0	0.0	0.9						
20 諸 収 入	133,101	147,931	△ 14,830	△ 10.0	1.3						
21 町 債	1,634,044	981,915	652,129	66.4	15.5						
合 計	10,533,519	9,765,257	768,262	7.9	100.0	合 計	10,533,519	9,765,257	768,262	7.9	100.0

【議会費】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
1款1項 1. 議会費	事務局 運営事業費	Wi-Fiルーター更新事業 3階議事堂に設置しているWi-Fiルーターについて、接続が不安定な状態にあるため更新する。	○		138					138
		議会本会議中継用パソコン更新事業 開かれた議会のために議会本会議をインターネット中継しているが、使用している機材が古く中継作業に要する時間がかかること、またパソコンの不具合により音声が入らず本会議を中断することもあったため、関連する機材の更新する。	○		464					464
	議会改革 推進事業費	北海道大学との包括連携事業 議会の活性化に資するため、北海道大学との包括的連携協定を結び、議会の課題解決に向けた調査や協力、講演や研修を通じた人的・知的交流を図る。また、議会改革先進地からの講師招聘などを通じて、議会活動の見える化や議会運営・事務の効率化、さらに政策形成のための研修や意見交換を行う。		○	587					587

【総務費】 (単位:千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
2款1項 1. 一般管理事業費	庁舎維持管理事業費	役場庁舎設備等改修事業 〔庁舎のボイラー室内配管の老朽化が進んでいることから、配管の改修を行う。〕	○		2,293					2,293
2. 職厚生費	職員厚生費	職員採用施策拡充事業 〔町職員希望者が減少する中、専門職をはじめとした職員の人材確保に向けて、募集サイトの活用や学校訪問といった募集の強化及び奨学金支援などの支援を拡充する。〕		○	5,565					5,565
		職員ユニフォーム整備事業 〔ゴールドウインとの包括連携協定に基づき、役場職員の魅力アップや職員のモチベーションアップに向けて、ユニフォームを作成する。〕		○	2,000					2,000
3. 職研修員費	職員研修費	地域力創造アドバイザー活用事業 〔地域独自の魅力や価値の向上に向けて、総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、「地域課題の解決に向けた人材づくり」の研修などを行う。〕		○	5,600					5,600
4. 行政事務化システム推進費	行政事務化システム推進事業費	庁内LANパソコン等整備事業 〔円滑な業務環境の構築を推進するため、PCを導入し、業務効率化を図る。〕		○	44					44
	社会保障・税番号制度システム整備事業費	社会保障・税番号制度システム整備事業 〔マイナンバー制度における情報連携に関するシステム更改及び保守を行うもの。〕		○	6,977	3,876				3,101
	デジタルトランスフォーメーション推進事業費	デジタルトランスフォーメーション推進事業 〔市民サービスの向上や行政運営の効率化を進める環境を整備するため、業務改革の取り組み推進を行う。〕		○	16,258					16,258

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
	自治体総合行政システム標準化及びガバメントクラウド移行事業 ガバメントクラウド移行事業費	自治体総合行政システム標準化及びガバメントクラウド移行事業 斜里町自治体DX推進計画において、標準化及びガバメントクラウドへの移行目標時期を令和7年度としており、一層の業務の効率化につなげていくための整理を行う。	○		35,494	35,494				
6. 姉妹町友好都市推進事業費	姉妹町友好都市推進事業費	弘前市との青少年交流事業（ふるさと応援基金活用事業） 弘前市との友好都市盟約40周年を記念し、こどもたちのアートを通した交流の場を設け、両市町のより一層の強い絆を結ぶ機会とする。	○		3,500				3,500 ふるさと応援「ちょうみん」基金 2,500 いきいきふるさと推進事業助成金 1,000	
10. 財産管理費	町営住宅管理事業費	新望岳団地玄関前通路改修事業 ・新望岳団地玄関前通路の段差解消等を行い入居者の安全性の向上を図る。	○		9,500					9,500
		新望岳団地排水管調査及び清掃事業 ・新望岳団地の排水管を点検及び洗浄することで住宅の長寿命化を図る。	○		1,307					1,307
11. 企画費	地域づくり推進事業費	移住定住促進事業 移住コーディネーターを雇用し、地域の魅力や移住に関する情報提供や、相談機能の強化をはかる。	○		8,790	1,650				7,140
		大学連携推進事業（ふるさと応援基金活用事業） 北海道大学公共政策大学院との包括連携や、北見工業大学との連携を通して、地域課題の解決や人材育成などに取り組む。	○		969				969 ふるさと応援「ちょうみん」基金	
		テレワーク推進事業 テレワーク企業の受け入れや交流を通して、「都市部と地方」の新たな人の流れを生み出し、関係人口の拡大をはかる。	○		5,720					5,720

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
11. 企画費	広域行政運営事業費	女満別空港利用促進事業負担事業 女満別空港の利用促進のため、周辺市町及び関係機関で構成する「女満別空港整備・利用促進協議会」が行う事業経費の一部を負担する。	○		1,393					1,393
	地域おこし協力隊事業費	地域おこし協力隊事業（DX推進・情報発信・移住定住・ブランディング） 総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、DX推進や情報発信、移住定住、ブランディングといった町の直面する主要な地域課題への取組みを推進する。	○		25,007					25,007
	地域活性化起業人事業費	地域活性化起業人事業 総務省の「地域活性化起業人」制度を活用し、町内におけるDX推進に係る取組みの推進を図る。（1名）	○		6,600					6,600
	個人版ふるさと納税推進事業費	個人版ふるさと納税推進事業 ふるさと納税制度を活用し、地域の特産品のPRや消費拡大の他、観光誘客の促進による地域活性化を推進するため、ポータルサイトでの寄附金募集を行う。	○		500,000				500,000	
		旅先納税推進事業 観光客等の斜里町来訪時に使用できる電子クーポンが返礼品となる個人版ふるさと納税「旅先納税」を推進することで、観光振興策へ財源確保や宿泊業・飲食業への支援など、地域活性化を図る。 ・ふるさと応援基金「しごと基金」積立 7,500千円 ・返礼品等募集経費 7,500千円	○		15,000				15,000	
	地域ブランディング事業	地域ブランディング事業 総務省の「地域プロジェクトマネージャー」制度を活用し、エリアブランディングへの展開や、関係人口増加に向けた取組みなどを推進する。	○		19,563		3,000 地 づ 総 く 交 域 合 付 金		2,000 ふ 応 「 し ご と 」 基 金	14,563

款項目	事 業 費 名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財 源 内 訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
15. 住 民 活 動 推 進 費	住 民 活 動 振 興 事 業 費	パートナーシップ宣誓制度事業 パートナーシップ宣誓制度導入に伴い、町民に対してパートナーシップに関する理解を深める機会を提供するため講演会を開催し、地域社会全体として多様性を尊重する意識の醸成を図る。	○		460					460
	住 民 交 通 機 関 助 成 事 業 費	不採算バス路線維持確保助成事業 斜里網走間のバス路線維持に要する費用について助成を行う。また、ウトロから斜里高校通学者に係るバス路線維持に要する費用について助成を行う。	○		13,221					13,221
		JR釧網本線維持活性化沿線協議会負担事業 JR釧網本線維持活性化沿線協議会の構成自治体における負担金。	○		324					324
		地域公共交通活性化事業 地域における住民生活に必要な公共交通の確保について「斜里町地域公共交通活性化協議会」において協議・検討しながら公共交通事業を実施するために必要な経費を負担する。	○		17,097					17,097

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
15. 住民活動推進費	協働によるまちづくり推進事業費	協働によるまちづくり推進事業 〔市民との協働によるまちづくりを推進するため、地域コミュニティ活動の中心となる自治会及び自治会連合会が実施するハード事業及びソフト事業に対して助成を行う。〕		○	3,000					3,000
17. 街灯施設費	公設街路灯等LED化事業費	公設街路灯等LED化事業 〔低炭素化社会の実現と財政負担の軽減を図るため、平成28年度に実施した公設街路灯LED化に伴うリース事業の経費。 ・リース期間：平成28年度～令和8年度〕		○	11,781					11,781
19. 環境対策費	二酸化炭素排出抑制対策事業費	二酸化炭素排出抑制対策事業（環境教育実施事業） (ふるさと応援基金活用事業) 〔二酸化炭素排出抑制対策として、町立学校児童を対象に授業で環境教育を実施する。〕		○	1,300				1,300	
		地域おこし協力隊インターン受入事業（脱炭素人材） 〔地域おこし協力隊インターン制度を活用し、インターンを受け入れ自然環境・脱炭素対策を進めることにより、将来的な移住・定住につなげる。〕		○	2,152				2,152	
	公共施設照明LED化事業費	公共施設照明LED化事業 〔公共施設照明のLED化を行う。 図書館・産業会館・高齢者生活福祉センター・ウトロ高齢者交流センター・中斜里へき地保育所〕		○	35,090			31,000 脱炭素化 推進 事業債	4,090	
21. 自然保護対策費	自然保護対策事業費	国立公園内利用適正化対策事業（ふるさと応援基金活用事業） 〔国立公園内の利用集中に伴う自然環境への影響や混雑を緩和するため、一定期間の自動車乗り入れを規制し、アクセスコントロールを行う。〕		○	2,500			2,500 ふるさと 応援 「みどり」 基		
	自然環境保護管理対策事業費	自然環境保護管理対策事業（ふるさと応援基金活用事業） 〔国立公園・国定公園・道立自然公園などの自然保護地域における自然環境・野生生物の保護管理活動を行う。〕		○	3,168			3,168 ふるさと 応援 「みどり」 基		

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
21. 自然保護対策費	自然環境保護管理対策事業費	ヒグマ管理対策事業（ふるさと応援基金活用事業） ヒグマの保護管理をすすめ、人身事故を未然に防ぐための措置及び出没時の対応体制を整える。	○		10,065				10,065 ふるさと 応援 「みどり」 基金	
		地域おこし協力隊事業（鳥獣対策専門従事者） 鳥獣対策の専門従事者を雇用し、農業被害の現地確認・被害防止策の助言、電気柵の普及啓発・点検等の農業被害防止活動に取り組むことにより、鳥獣対策の強化を図る。	○		5,179					5,179
		市街地ヒグマ対策強化事業（ふるさと応援基金活用事業） ウトロ市街地草刈り、電気柵増設及び更新等により地域の安全を守る。	○		2,881				2,881 ふるさと 応援 「みどり」 基金	
		ヒグマDNA分析事業（ふるさと応援基金活用事業） 知床半島ヒグマ管理計画ではヒグマ問題個体を特定した上で対応するためDNA分析は必須である。環境省、羅臼町等と費用分担を行い、斜里町はサンプリング費用の一部を負担する。	○		800		400 地域 総 交付 金		400 ふるさと 応援 「みどり」 基金	
		鳥獣対策従事者支援事業 有害鳥獣による農作物の被害を防止し、鳥獣対策従事者を支援するため、有害鳥獣の捕獲に必要となるライフル銃取得の補助を行う。	○		660					660
		知床国立公園指定60周年・知床世界自然遺産登録20周年事業（ふるさと応援基金活用事業） 令和6年度は知床国立公園指定60周年を記念したイベントを関係機関、企業とも連携を図り実施し、知床の自然の魅力を広く発信する。	○		4,872		700 地域 総 交付 金		2,850 ふるさと 応援 「みどり」 基金	1,322
22. 国立公園内園地管理費	国立公園内園地管理事業費	知床五湖水道管理対策事業（ふるさと応援基金活用事業） 知床五湖園地水道設備の保守管理によるビジターへの安定したサービス維持を図る。	○		3,483				3,483 知床五湖園地 水道 使用 料 2,124 ふるさと 応援 「みどり」 基金 1,359	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
23. 町有林管理費	町有林整備事業費	町有林整備事業 持続可能な町有林資源の維持を図るため、現況調査を行い、計画的な森林施業を実施し、除間伐による森林保育と主伐植栽による森林の更新を進める。 ・調査箇所：来運学校林、大栄保安林、富士保安林 ・施業箇所：越川（皆伐、間伐、植栽、下刈） 以久科（皆伐、植栽）・豊里（植栽、下刈） 美咲（植栽）・三井（下刈）	○		24,070		12,906		6,513 立木素材 売払収入	4,651
25. 遊覧船事故対応事業費	遊覧船事故対応事業費	遊覧船事故対応事業 令和4年の知床遊覧船事故において犠牲となられた方々への追悼と、知床観光の安全を誓うための式典の開催に対し助成を行う。	○		1,500				1,500 令和4年4月23日海難事故基金	
2款2項 1. 賦課徴収費	賦課事業費	相続人未確定固定資産整理事業 固定資産税に係る納税通知先確定を行うため、家庭裁判所に申立てを行う。	○		2,162					2,162
		路線価評価業務委託事業 令和9基準年度固定資産（土地）評価替に向け、現状の市街地分布を価格形成要因に反映させるため、標準宅地および路線価について見直しを行う。	○		1,716					1,716 債務負担行為 R7～R8
2款3項 1. 戸籍住民登録費	戸籍住民登録一般事業費	個人番号カード交付推進事業 安心安全で利便性の高いデジタル社会の実現と公平で効率的な行政運営を目指し、その基盤となるマイナンバーカードの更なる普及促進を図るため交付体制を維持する。	○		3,065	3,065				
		戸籍システム機器購入事業 戸籍事務の安定運用のため、戸籍システム機器を更新する。	○		26					26 債務負担行為 R7～R10

【民 生 費】

(単位:千円)

款項目	事 業 費 名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財 源 内 訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
3款1項 1. 社会福祉管理費	民生児童委員活動事業費	民生児童委員活動環境整備事業 (ふるさと応援基金活用事業) 「仕事・子育て・介護をしながらでも、民生児童委員が活動しやすい環境を整備するためタブレット端末を活用し、情報共有や定例会議のオンライン化を図る。」	○		4,800	2,400	1,200		1,200 ふるさと 応「いきいき」 基 金	
3款1項 2. 心身障害者及び母子特別対策費	心身障害者等対事業費	障害福祉業務総合支援ソフト賃借事業 〔障害福祉サービス審査業務を正確・迅速に行うため、システムを導入する。〕	○		799					799
	障害者地域生活支援事業費	基幹相談支援センター運営事業 〔障がい児者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくよう様々な支援を提供するための「基幹相談支援センター」を斜網地域自治体（1市4町）を整備区域として共同設置した。法人へ委託を行い、経費は1市4町で負担する。〕	○		4,508	1,352	788			2,368
		障がいへの理解を深める講演会助成事業 〔福祉団体等が行う障害に関する講演会開催に係る経費を助成する。〕	○		200	60	35			105
		地域活動支援センター運営事業 〔障がい者等が通い、社会との交流促進や創作的活動・生産活動の機会を提供する場として、地域活動支援センターを設置し、運営に係る経費を助成する。〕	○		10,000	3,000	1,500			5,500
3款1項 4. 総合保健福祉センター運営事業費	総合保健福祉センター管理運営事業費	総合保健福祉センター改修事業 〔施設機能長寿命化のため、施設・設備の改修・更新を行う。 ・冷房設置工事、ボイラー更新〕	○		24,539				24,500 過疎対策 事業債	39

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
3款1項 5. 老人福祉費	高齢者福祉推進事業費	地域交流敬老事業 自治会内の高齢者の長寿を祝うとともに地域における世代間の交流を目的とした地域交流敬老事業等を実施する場合に、75歳以上となる方を対象としてその経費を助成する。	○		6,395					6,395
		介護保険サービス事業支援事業（ふるさと応援基金活用事業） 斜里町社会福祉協議会の人材確保のための給与制度見直しに伴う費用増額分について支援する。	○		10,288				5,000 ふるさと 応「いきいき」 基 金	5,288
		介護従事者マンパワー確保事業（ふるさと応援基金活用事業） 介護・障がい福祉職場のマンパワー確保のため、キャリアアップの支援、技術の向上、離職防止を総合的に推進する。	○		4,262				3,008 介護職員 初任者研修 受講料 1,008 ふるさと 応「いきいき」 基 金 2,000	1,254
		デイサービス運営支援事業費 ウトロデイサービス事業運営費助成事業 ウトロ地区の高齢者福祉サービスの確保のため、ウトロデイサービス事業の収支不均衡分について、事業者責任において補えない分を補助する。	○		10,000			7,500 過疎対策 事業債		2,500
6. 在宅福祉推進費	在宅福祉推進事業費	高齢者生活福祉センター冷房整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 夏場の酷暑対策のため、高齢者生活福祉センターホールに冷房を設置する。	○		620				620 ふるさと 応「いきいき」 基 金	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
6. 在宅福祉推進費	包括的支援体制整備事業費	重層的支援体制整備事業への移行準備事業 地域共生社会の実現に向けて、地域の幅広い支援関係機関との連携のもと、対象者の属性を問わず一體的に支援を実施する包括的支援体制の整備を推進する。		○	27,709	20,781				6,928
	地域おこし協力隊事業費	地域おこし協力隊事業（コミュニティデザイン事業分） 重層的支援体制整備事業における「顕在化されていない地域活動」や「地域の困りごと」を発掘し、「地域活動の見える化」や「人と地域がつながる居場所づくり」を行う。		○	10,437					10,437
	地域共生型交流拠点整備事業費	地域共生型交流拠点整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 身近な地域における共助の取組を活性化させ、地域福祉を推進することを目的として、世代や属性を問わない交流拠点を設置・運営する団体にその費用を助成する。		○	4,500	2,250			2,250 ふるさと応援「いきいき」基金	
3款1項 8. 医療保険費	北海道医療給付事業費	小中高生の医療費無償化事業 安心して子育てができる環境整備の一環として小学生から高校生までの外来医療費を助成し、無償化を実施する。		○	25,274				25,274 ふるさと応援「いきいき」基金	
3款2項 3. 常保育園費	保育一般費	保育ICT事業（常設保育園）（ふるさと応援基金活用事業） 乳児の午睡中の事故防止のため午睡センサーマットを購入する。（5台）		○	615				615 ふるさと応援「いきいき」基金	
	はまなす保育園管理運営事業費	はまなす保育園環境整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 未満児室の保育環境向上のためエアコンを追加設置する。（2台）		○	601				601 ふるさと応援「いきいき」基金	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
5. 児童育成費	仲よしクラブ運営事業費	仲よしクラブ環境整備事業（ICT化事業）（ふるさと応援基金活用事業） 業務効率化のため仲よしクラブのインターネット環境の整備を行う。（2クラブ） ・インターネット回線工事 ・備品購入（ルータ、事務用パソコン）	○		1,320	333	333		654 ふるさと 応援 「いきいき」 基金	
	児童館管理運営費	児童館環境整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 業務効率化のため児童館のインターネット環境の整備を行う。 ・インターネット回線工事 ・備品購入（ルータ、事務用パソコン）	○		660	250			410 ふるさと 応援 「いきいき」 基金	
6. 子ども・子育て支援対策費	子ども・子育て支援事業費	子ども・子育て支援事業計画基礎調査委託事業 第3期計画策定に向けた調査報告書作成業務を委託する。	○		1,265					1,265
		子育て支援員研修受講補助事業 子育て支援員研修を受講し、町の子育て関係施設で勤務をする意志のある町民に対し、受講に要した費用の一部を補助し町の子育て支援に関わる人材の育成を図る。	○		150					150
		保育士資格取得支援事業 試験により保育士資格を取得したものに対し、資格取得に要した費用の一部を補助し町の子育て支援に関わる人材の育成を図る。	○		300					300
	地域子ども・子育て支援事業費	ファミリー・サポート・センター事業 子育て支援策として臨時の預かり事業であるファミリー・サポート・センターを町直営で実施する。合わせて利用する会員の経済的負担軽減と利用促進を目的に利用料金の一部を助成する。	○		3,112	333	333			2,446
	保育士等就業支援等補助事業費	保育士等就業支援等補助事業 町内民間幼児教育・保育施設に新規就労した有資格職員に対し就職支度金等を支給する。	○		2,290					2,290

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
6. 子ども・子育て支援対策費	子育て環境充実事業費	子育て環境充実事業（ふるさと応援基金活用事業） ふるさと応援いきいき基金を活用し、保育園・保育所等の子ども関連施設の環境改善や事業充実のための関連予算をパッケージと捉え、年次的に備品の購入・更新等を行う。 ・双葉保育園（洗濯機、砂場カバー） ・はまなす保育園（ジョイントカーペット、砂場） ・ウトロへき地保育所（AED（自動体外式除細動器）、老朽遊具（撤去）） ・児童館（TVモニター、暖房機、BDプレーヤー） ・その他（2人乗りベビーカー）	○		2,050				2,050 ふるさと 応援 「いきいき」 基金	

【衛 生 費】

(単位:千円)

款項目	事 業 費 名		新・継区分		予算額	財 源 内 訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
4款1項 1. 保 健 衛 生 管 理 費	地 域 医 療 対 策 事 業 費	斜網地域周産期医療支援事業 斜網地域で唯一分娩が可能な網走厚生病院の周産期医療体制を安定的に維持するため、斜網地域自治体（1市4町）で人口と分娩利用数に応じてその経費を負担する。		○	4,230				4,230	
3. 保 健 対 策 推 進 事 業 費	成 人 保 健 事 業 費	健康意識向上事業（ふるさと応援基金活用事業） 18歳から65歳未満の町民が健康づくりに興味を持ち、継続して健康行動（ウォーキング）に向かう動機づけとして健幸ポイント（行政ポイント）を付与し、町民の健康の保持・増進を図る。 また、禁煙治療費の一部を助成し、禁煙を推奨し、生活習慣やがんの予防を図る。 ・総事業費6,000千円のうち2,770千円 残額3,230千円は介護会計（保険勘定）で計上		○	2,770				2,770 介護会計繰入金 (保険者機能強化推進交付金) 1,046 健康づくり財団 助 成 金 150 ふるさと 応 援 「いきいき」 基 金 1,574	
4. 予 防 費	感 染 症 予 防 事 業 費	H P V 感染症定期予防接種事業 H P V感染症予防接種（H P Vワクチン）の積極的勧奨差し控えが解除となり、予防接種法に基づく定期予防接種として個別勧奨を行いながら、予防接種を円滑に実施する。また積極的勧奨差し控えの間に接種機会を逃した者に対し、キャッチアップ接種を実施する。		○	5,638				5,638	
5. 母 子 保 健 対 策 費	母 子 保 健 対 策 事 業 費	産婦健康診査・産後ケア事業（ふるさと応援基金活用事業） 産後うつの予防や新生児への虐待予防等を図るため、産婦健康診査費用及び要支援産婦への専門職による産後ケアの費用を助成する。 不妊治療助成事業 少子化対策として、不妊治療を受けている方の経済的負担を軽減するために、保険適用された治療と併用して実施される保険適用外の「先進医療」にかかる費用と交通費の一部を助成する。		○	969	484			485 ふるさと 応 援 「いきいき」 基 金	
				○	871		310		561	

款項目	事業費名		新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
5. 母子保健対策費	母子保健対策事業費	妊娠婦安心出産支援事業（ふるさと応援基金活用事業） 〔分娩可能な産科医療機関までの距離が遠い妊娠婦の妊娠健康診査、出産にかかる交通費の経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠、出産できるよう支援する。〕	○		1,342		356		986 ふるさと 応援 「いきいき」 基金	
7. 保健活動費	保健事業費	保健活動車購入事業 〔保健活動事業を実施するため、訪問活動、地域保健活動等で用いる低公害車両を購入する。〕	○		83				83	債務負担行為 R 7～R 10
4款2項 2. 廃棄物処理費	廃棄物処理事業費	資源化生成物再生処理事業 〔粉体生成物を道内セメント工場に運搬し、セメント原料として再生処理を行うことで、余剰となっている生成物の解消を図る。 ・350トン処理予定〕	○		12,552				12,552	
		資源化施設処理機器修繕事業 〔エコクリーンセンター資源化施設の継続的な利用のため、必要な修繕を行う。 ・バイオボイラー集塵機ろ布購入 ・事務所計量システム更新 ・汚泥脱水機内部補修 ・バイオボイラー灰移送コンベア補修〕	○		26,730				26,730	
		ごみ運搬車両購入事業 〔油圧ショベル、軽ダンプについて、過疎債を活用し購入することで、将来的な経費の削減を目指す。〕	○		25,493			25,400 過疎対策 事業債	93	
		一般廃棄物処理広域化事業 〔令和12年度に向けて、広域の廃棄物処理整備を目指す。 令和6年度は、環境影響調査や組合設立に向けた例規整備業務等を行う。〕	○		24,758	4,470		18,400 過疎対策 事業債	1,888	

款項目	事業費名		新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
2. 廃棄物処理費	廃棄物処理事業費	最終処分場延命化事業 〔令和9年度まで使用予定の現最終処分場について、令和12年度以降までの延命化を行うため、外部で処理できる物の搬出を行う。〕		○	7,363					7,363
	堆肥化処理事業費	生ごみ電動式処理機・コンポスト購入助成事業（ふるさと応援基金活用事業） 〔生ごみ電動式処理機・コンポストを購入する町民に助成を行う。〕		○	800				800 ふるさと 応「みどり」 基	
3. リサイクル推進事業費	リサイクル推進事業費	生成物製品化加工事業 〔エコクリーンセンターにおいて製造している生成物ペレットをリサイクルセンターで袋詰めを行い、道内製鉄所に鎮静剤や抑制剤として売却する。 ・694トン製造予定〕		○	20,924				8,702 バイオ 燃 料 売 払 収 入	12,222

【農林水産業費】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
6款1項 1. 農業委員会費	農業委員会活動促進事業費	農業委員道内視察研修事業 農業委員の資質向上と情報収集を目的に、道内の農業先進地、農業関連施設、農業団体等へ赴き研修を実施する。	○		956					956	
		地域計画・目標地図素案作成事業 目標地図を基に地域計画を作成し、将来の農地の地域効率化利用を図るため、目標地図の作成業務を委託する。	○		1,258		900			358	
		斜里町農村後継者対策推進事業 農村後継者の婚活を支援する協議会に対して助成金を交付し、独身農業青年の出会いの場の創出を図る。	○		800					800	
6款1項 2. 農業振興費	農業振興費	経営所得安定対策推進事業 経営所得安定対策の実施に必要となる要件確認等の推進事業に対して補助金を交付し、事業の円滑な対応を図る。	○		1,242		1,242				
		新規就農者育成総合対策事業 新規就農者育成総合対策に掲げられた、農業次世代人材投資事業を活用し、経営開始から3年未満の新規就農者を支援する。	○		2,250		2,250				
	病害虫防除対策事業費	病害虫防除対策事業 緊急防除対策の実施に併せ、啓発看板の設置等の病害虫のまん延防止対策を行う。	○		1,445		1,445				
		病害虫まん延防止対策支援事業 令和2年度より病害虫のまん延防止対策として、でん粉原料用馬鈴しょの集荷体制を庸車に切替えたことによる、しけとこ斜里農業協同組合が負担する事業費の一部を支援する。	○		6,600					6,600	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
5. みどり工房 し や り 管 理 運 営 事 業 費	みどり工房 し や り 管 理 運 営 事 業 費	農業振興センター暖房温水器等更新事業 農業振興センターの暖房温水器等が老朽化により不具合が生じていることから、設備の長寿命化を図るため更新を行う。 ・暖房温水器 ・蒸気ボイラー用自動軟水器	○		5,500					5,500	
6. 多目的広場 等 管 理 事 業 費	多目的広場等 管 理 事 業 費	多目的広場複合遊具修繕事業（ふるさと応援基金活用事業） みどり工房しやり多目的広場に設置している、木製複合遊具の一部が老朽化により、倒壊する恐れがあることから修繕を行う。 ・ロープウェイ到達部修繕	○		990				ふるさと 応援 「まちなみ」 基 金	990	
10. 農業開発 事 業 費	土地改良施設 維持管理 事 業 費	緊急浚渫推進事業 美咲排水機場の遊水池は経年により土砂が堆積し、貯水能力の低下、排水ポンプの吸入に支障をきたしていいたことから緊急浚渫事業債を活用し令和5年度に浚渫工事を実施、令和6年度は浚渫土砂の運搬処理を行う。 ・美咲排水機場浚渫土砂運搬処理工事 N=970m ³	○		8,000			8,000 緊急浚渫 推進 事業債			
		農業水路等長寿命化・防災減災事業 豊倉東3線排水路の一部が老朽化により、法面崩落及び取付道路が陥没していることから、改修工事を行う。 ・豊倉東3線排水路改修工事 L=30m	○		7,500		5,175	2,300 緊急 自然災害 防止対策 事業債		25	
	多面的機能 支払支援事業費	多面的機能支払支援事業 農業農村の多面的機能の維持・増進を図るため、地域の活動組織等が主体となって取り組む農地の草刈りや排水路の床ざらいなどの農地維持活動に対して交付金を交付する。	○		137,009		102,523	32,000 過疎対策 事業債	303 雑入	2,183	
11. 基幹水利 施設管理 事 業 費	美咲排水機場 管理事業費	美咲排水機場管理事業 美咲排水機場の維持管理を団体営土地改良事業（基幹水利施設管理事業）により行い、施設運営経費の負担軽減を図る。	○		9,131		4,332		2,399 受益者 担 金	2,400	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
11. 基幹水利施設管理事業費	右岸排水機場管理事業費	右岸排水機場管理事業 右岸排水機場の維持管理を団体営土地改良事業（基幹水利施設管理事業）により行い、施設運営経費の負担軽減を図る。	○		6,315		2,700		受分 益者 担金 1,058 人 86	1,144 者 担 金 1,058 人 86	2,471
	斜網地域維持管理事業費	斜網地域畠地かんがい施設維持管理事業 斜網地域畠地かんがい施設を1市4町で共同管理するため、管理運営協議会（事務局：小清水町）に対し負担金を支出する。また、緑ダム及び清泉頭首工の維持管理を団体営土地改良事業（基幹水利施設管理事業）により行い、施設運営経費の負担軽減を図る。	○		5,836				受分 益者 担金 5,601 人 235	5,836 者 担 金 5,601 人 235	
12. 道営農業農村整備事業費	道営農業農村整備事業費	道営農業農村整備事業 斜里町内（三井越川第2地区）の圃場整備（区画整理・暗渠排水等）を行い、農業経営基盤の安定・強化を図る。	○		15,453		4,966	1,400 過疎対策 事業債	受 益 者 担 金	8,887	200
	道営農道整備事業費	道営農道保全事業 斜里峰浜1号道路は、昭和50年代に舗装化されたが、車両の大型化、交通量の増加等により、わだち掘れや舗装のひび割れが生じていることから、保全工事を実施し道路性能の回復を図る。 ・斜里峰浜1号道路 実施設計	○		6,750			6,700 過疎対策 事業債			50
6款2項 1. 林業振興費	林業一般費	林業就労者育成事業 斜里高等学校に在学する生徒が北海道立北の森づくり専門学院が開催する学院説明会への参加に要する交通費及び入学検定に関わる費用を助成する。	○		106				森林環境 譲与税 基金繰入金	106	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 林業振興費	民有林振興事業費	斜里町みどり豊かな森林環境整備促進事業 〔民有林の各種施業に対し、森林環境譲与税基金を活用し、補助を行うことで、森林整備の促進を図る。〕	○		9,459		1,997		7,462 森林環境譲与税基金繰入金		
		路網補修整備事業 〔民有林の森林施業推進に必要な路網の補修を行う。〕	○		5,000				5,000 森林環境譲与税基金繰入金		
	基金積立事業費	森林環境譲与税基金積立事業 〔森林整備及びその促進に必要な事業に要する経費の財源に充てるため、森林環境譲与税を斜里町森林環境譲与税基金に積み立てる。〕	○		15,454					15,454	
6款3項 1. 水産振興費	水産振興対策事業費	鮭、日本一のまちPR事業 〔斜里第一、ウトロの両漁協と連携し、鮭の価値の向上を目指してPR事業を行う。 ・総事業費 900千円（町、両漁協各300千円）〕	○		300					300	
		鮮度保持施設整備支援事業 〔斜里第一漁協及びウトロ漁協が実施する、漁獲物の鮮度保持を行う施設の整備に対して助成を行う。 ・斜里第一漁協 70基 ・ウトロ漁協 40基〕	○		23,485			23,400 過疎対策事業債		85	
	海浜利用適正化推進事業費	海浜利用適正化推進事業（ふるさと応援基金活用事業） 〔釣人が集中することによる課題を解決するため、斜里海浜サケ・マス釣りローカル・ルールを策定し運用する。〕	○		1,923			1,923 ふるさと応援「しごと」基金			

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 水産振興費	水産資源増養殖調査試験事業費	水産資源増養殖調査試験事業（ふるさと応援基金活用事業） 斜里町水産資源増養殖調査試験研究会により、斜里地域に適した増養殖の可能性を検討するほか、資源増大または養殖のための事業に助成する。 ・水産資源増養殖検討事業 122千円 ・水産増養殖試験助成事業 1,400千円 ・浅海資源調査助成事業 300千円	○		1,822					1,822 ふるさと 応 「しごと」 基	
2. 漁港管理費	漁港一般事業費	知布泊漁港整備事業 北海道が行う知布泊漁港の機能保全事業に対する負担金。	○		17,599				17,500 過疎対策 事業債		99
3. さけ・ます ふ化事業費	さけ・ます ふ化事業費	斜里町さけます増殖協力会助成事業 さけます地場資源増大への増殖振興対策として、協力会事業に対し助成する。	○		7,710						7,710
	さけ・ます 自然産卵 環境保全 拡大事業費	さけ・ます自然産卵環境保全拡大事業（ふるさと応援基金活用事業） さけ・ますの自然産卵環境を調査し、遡上障害となっている落差を改善すること等で、資源の底上げと安定化を図る。 ・海別川とシマツツカリ川での可搬魚道設置試験	○		768				768 ふるさと 応 「しごと」 基		

【商工費】

(単位:千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
7款1項											
1. 商工振興費	商工業振興費 対策事業費	ポテトカード利用促進支援事業 斜里ポテト協同組合で展開するカード事業に対し、斜里町商工会と連携して支援を行い、地域カードとしての魅力を高め、町内消費拡大を図る。 ・行政ポイント発行事業分（1,704千円） ・消費拡大対策事業分（商工会助成 500千円）	○		2,204					2,204	
		知床しゃりビジネスサポート事業 ○小規模企業に対する相談窓口・支援機関を整備し、事業者の経営安定や事業開発、成長発展の後押しを行うことで、商工業の活性化を図る。 【商工会助成金】 ・知床しゃりビジネスサポート事業 1,000千円 ○小規模事業者や創業後の事業者など、ビジネスサポート事業によって見つけた課題を、支援により解決することで、事業者への後押しを図る。 ・ビジネスサポートフォローアップ事業補助金 3,000千円	○		4,000				4,000		
3. 地場産品振興対策費	地場産品振興費 対策事業費	にぎわい創出イベント等支援助成事業 産業界で連携して実施するしづとこ産業まつりへの支援と共に、町内での賑わいを創出する各種イベント等の開催に係る運営費の一部を支援する。	○		4,000				4,000		
		知床しゃりブランド推進事業 斜里町の優れた商品を知床しゃりブランド認証品として広く全国に発信し、地域産業の振興と地域の活性化を図るため、知床しゃりブランド運営委員会に対し助成する。	○		1,000				1,000		

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
4. 観光費	観光振興開発事業費	知床アクティビティリスク管理体制構築事業（ふるさと応援基金活用事業） 地域全体で安全管理体制を構築し、自然体験型の観光のリスクを見直す場として知床アクティビティリスク管理体制検討協議会を開催し、知床の魅力を伝え、リスク低減につなげる為の議論やリスク管理業務を進めていく。	○		3,712				2,500 ふるさと応援「しごと」基	1,212	
		地域公共交通運行支援事業（空港線維持支援） 女満別空港とウトロ地区を結ぶ知床エアポートライナーが減便になることから、知床を訪れる旅行者の2次交通の利便性を確保する為にも、運行支援を行い現在の便数を維持させる。	○		7,000					7,000	
	観光施設維持管理整備事業費	観光施設修繕事業（各種施設）（ふるさと応援基金活用事業） ・オロシコ岩遊歩道修繕 978千円 ・道の駅うとろ厨戸内設備修繕 402千円 ・夕陽台の湯温泉排水管、駐車場敷地転圧等修繕 841千円 ・夕陽台の湯ボイラ油気ポンプユニット修繕 334千円 ・夕陽台の湯温泉汲み上げポンプ・熱交換器修繕 989千円 ・旧知床斜里観光案内センター外壁塗装工事 2,497千円	○		6,041				6,041 ふるさと応援「しごと」基		
	地域おこし協力隊事業費	地域おこし協力隊事業（地域プラットフォーム支援分） 地域プラットフォームの株式会社化と自立化を支援するため、一般社団法人知床しやりに、総務省事業の「地域おこし協力隊」を派遣する。 町が直接雇用する、地域おこし協力隊（雇用型）を1名、知床しやりが直接雇用する地域おこし協力隊（委託型）を2名を想定。	○		12,077					12,077	
		地域おこし協力隊事業（知床斜里町観光協会支援分） 観光協会の円滑な運営と、後継者育成に向けて知床斜里町観光協会が直接雇用する地域おこし協力隊に係る経費を「地域おこし協力隊（委託型）」を活用し、支援する。（2名を想定）	○		10,400					10,400	

【土木費】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
8款2項 1. 道路橋梁維持費	道路維持費 管理事業費	街路樹等剪定事業（ふるさと応援基金活用事業） 市街地の街路樹や郊外の自生木の枝が道路の安全な通行を妨げていることから、計画的な枝払いを実施する。	○		3,000				3,000	ふるさと応援「まちなみ」基金	
		道路側溝等改修事業（中斜里地区側溝等改修） 中斜里市街の道路排水施設が、破損や勾配不良で機能低下し、浸水被害の要因となっていることから、側溝等の改修を行う。	○		2,000					2,000	
		落石防護網等崩土除去事業 ウトロ地区の町道斜面に設置している落石防護網の機能回復を図るため、捕捉している崩積土を定期的に除去し、安全な道路を確保する。	○		1,000					1,000	
		一般道路維持及び除排雪事業 道路は地域の生活、社会経済活動を支える重要な公共施設であるため、町道の維持及び除排雪業務を委託し、安心・安全な道路交通の確保を図る。	○		85,500	15,000				70,500	
		除雪管理システム委託業務事業 除雪稼働状況をホームページで公開することで、除雪作業の「見える化」を図る。また、作業日報の自動化により、事務作業を効率化する。	○		4,389	2,926				1,463	
		跨線人道橋補修事業（ふるさと応援基金活用事業） 腐食した鉄部分の亀裂及びコンクリート部分の修繕を行う。	○		500				500	ふるさと応援「まちなみ」基金	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
2. 道路新設改良費	道路改築事業費	ウトロ環状道路整備事業 ウトロ地区防災計画で避難路に位置付けられている、ウトロ環状道路（香川坂区間）の歩道およびロードヒーティングの改修を行う。 ・改修工事（歩道、ロードヒーティング改修）	○		90,000			90,000	辺地対策事業債		
		峰浜1号道路整備事業 国道334号から峰浜10線道路までの区間において、道路整備上必要な測量調査及び排水系統の検討を行う。 ・測量調査	○		8,000					8,000	
		低公害車購入事業 現在使用している車両（リース契約）の老朽化に伴い公用車を新たに購入する。 (環境及び防災に配慮したPHEV車)	○		5,684			5,000	脱炭素化推進事業債	684	
社会資本整備事業費		中斜里6号道路整備事業 産業用道路として大型車の交通量が非常に多くなっているが、狭隘な道路により通行に支障が生じているため、拡幅整備を行う。 ・全体事業：道路改良 L=550m W=5.5(8.0)m ・既終了分 道路改良延長 L=350m、舗装工事延長 L=100m ・令和6年度分 道路改良延長 L=200m、舗装工事延長 L=450m	○		69,354	12,000		57,000	過疎対策事業債	354	
		橋梁長寿命化事業 長寿命化計画に基づき、計画的に修繕を行う。 ・以久科橋 修繕工事（塗装塗替、支承修繕） ・来運1号橋 実施設計 ・峰浜0号橋 実施設計	○		121,080	43,500		77,500	過疎対策事業債	80	
防災・安全社会資本整備事業費		道路保全事業（舗装改良） 道路ストック総点検の結果に基づき、舗装について保全対策工事を実施し、性能の回復を図る。 ・以久科豊倉6号道路 L=880m	○		35,273	9,900		25,100	過疎対策事業債	273	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
8款4項 1. 都市計画管 理費	都 市 計 画 費 事 業 費	都市計画マスターplan策定事業 斜里町都市計画マスターplanは、令和4年度に20年の計画期間を終えたことから、新たな計画を策定する。		○	4,842	1,000				3,842	
3. 公園広場管 理費	公 園 整 備 費 事 業 費	公園整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 老朽化した公園の遊具の更新を行う。 ・光陽公園 遊具更新3基		○	3,500				3,500 ふるさと 応 援 「まちなみ」 基 金		
4. 地方道路等整備事業費	地 方 道 路 整 備 事 業 費	地方道路長寿命化事業 道路管理計画に基づき、市街地内における道路改良・ 2次改築・舗装修繕工事を行う。 ・改良工事 青葉西2丁目通、他6路線 ・舗装工事 新光北8丁目通、他1路線		○	150,000			150,000 過疎対策 事業債			
		歩道整備事業 凍上や街路樹、埋設物等による段差を解消することにより、安全な歩行環境の整備を図る。 ・環状通		○	4,000			4,000 過疎対策 事業債			
8款6項 1. 住 整 環 境 備 費	住 宅 施 策 推 進 事 業 費	快適住まいのリフォーム事業 快適に暮らせる住環境の整備や寒冷地向け住宅の普及促進のため、住まいの長寿命化、省エネ化や中古住宅購入時等のリフォーム工事費の一部を補助する。 (一般世帯分: 5,600千円、子育て世帯分: 1,200千円)		○	6,800			5,000 過疎対策 事業債		1,800	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 住環境備費	空き家対策事業費	空き家対策事業 空き家等の解体や利活用に対する課題解決の一助として、国の補助事業を利用して解体費用の補助を行う。		○	4,533	2,200				2,333	
2. 町営住宅建設事業費	町営住宅建設事業費	町営住宅改善事業（光陽東） ・光陽東団地（B1・B2）2棟18戸の改修工事 光陽東団地の長寿命化計画に基づく「屋根塗装 ・外壁塗装・ガス庫移設」等、住宅機能の改善 を図る。 ・光陽東団地（C1・C2）2棟18戸の長寿命化に伴う 改修実施設計業務委託。		○	98,846	41,799		56,800 公営住宅 建設事業債		247	

【消 防 費】

(単位：千円)

款項目	事 業 費 名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財 源 内 訳					備考	
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源		
9款1項 1. 消 防 費	斜 里 地 区 消 防 組 合 負 担 金 (常 備 消 防 費)	消防車両タイヤ更新事業	○	132						132		
		消防車両の夏タイヤを更新する。 ・斜里広報夏タイヤ										
		分団積載車夏タイヤ更新事業				○	440				440	
		分団積載車の夏タイヤ及びホイールを更新する。 ・第2分団積載車										
		空気呼吸器用ボンベ更新事業				○	280				280	
		現在保有しているボンベの廃棄時期に備え、計画的に更新し、消防装備の充実を図る。 (消防署1本)										
		消防用ホース購入事業（消防署）				○	583				583	
		現在所有している消防活動用ホースは、購入後10年以上経過しているものがあり、破裂等の危険性があるので、計画的に購入し活動の安全性を図る。 ・呼称50mm・65mm 各5本										
		出動車両運用端末更新事業				○	30				30	債務負担行為 R 7～R 10
		2026（令和8）年3月31日で現在使用しているFOMA通信回線のサービスが終了し、2015年に導入した車両運用端末が使用できなくなるため、LTE通信回線に対応した機種に更新する。 ・斜里救急1, 斜里タンク1										
		防寒衣更新事業				○	583				583	
		現行の防寒ツナギ服を、軽量で防水・防寒性に優れたセパレートタイプの防寒衣に3カ年で更新する。										

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 消防費	斜里地区消防組合負担金 (常備消防費)	防火服（防火装備一式）更新事業 令和4年に改定された消防隊員用防火装備に係るガイドラインに適合した防火服に3ヵ年で更新し、隊員の安全を確保するとともに消防力の向上を図る。	○		10					10	債務負担行為 R7～R10
		消防車両投光器昇降装置改修事業 水槽付きポンプ自動車の投光器昇降装置が故障しているため改修し、夜間消防活動の安全管理を図る。	○		977					977	
		消防車両サイドパネル修理事業 水槽付きポンプ自動車のサイドパネルの腐食が著しいため改修する。 ・左右両側サイドパネル修理	○		660					660	
	斜里地区消防組合負担金 (非常備消防費)	消防用ホース購入事業（消防団） 消防団ホースの大半が25年以上経過しており、耐用年数を大幅に超えていることから更新する。 ・呼称65mm 5本	○		330					330	
		まとい振り交流事業 伝統ある弘前まとい振りの技術伝授のため弘前市を訪問し、技法の完成を目指すとともに相互交流を図る。 ・偶数年：斜里消防団 → 弘前市へ ・奇数年：弘前市消防団 → 斜里町へ	○		621					621	
	斜里地区消防組合負担金 (消防施設費)	斜里地区消火栓新設・更新事業 消防水利基準に基づき、市街地住宅密集地域等に消火栓を設置し、充足率の向上を図る。更新については、更新計画に基づき実施する。 ・新設：朝日町42番地 飯田宅前 ・更新：新光町10番地 92号	○		3,000			3,000 過疎対策 事業債			

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 消防費	斜里地区消防組合負担金 (消防施設費)	ウトロ地区消火栓更新事業 消火栓更新計画に基づき更新する。 ・ウトロ香川18番地 ウ18号	○		1,000			1,000 辺地対策 事業債			
		ウトロ分署庁舎改修工事事業 ウトロ分署庁舎を救急隊員等の感染防止対策のため改修する。 ・仮眠室個室化 ・シャワー室、トイレの改修等	○		170,502			170,200 緊急防災 ・減災 事業債		302	
		はしご車更新事業（ふるさと応援基金活用事業） ウトロ分署配備後23年が経過し老朽化していることに加え、保守交換部品が無くなるなど、維持困難となつたはしご車を、地域性や実用性を考慮した25m級屈折はしご車に更新する。 ・諸経費（旅費・保険料、重量税他）	○		170,504			161,500 辺地対策 事業債	7,800 ふるさと 応援 「くらし」 基金	1,204	

【教育費】

(単位:千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
10款1項 2. 事務局費	事務局運営事業費	斜里高等学校間口維持対策事業 斜里高等学校に遠距離から通う生徒の保護者に対し、通学費及び自宅通学が困難な生徒の下宿代を助成する。 ・通学費助成：通学定期代、車両燃料費 ・下宿代助成：下宿代の半額（上限40千円/月）	○		1,440					1,440
		斜里高等学校振興会助成事業 斜里高等学校への支援として、通信講座受講料、模試検定等受験料、部活動支援、学校ICT教育環境整備、生徒募集関係事業などへの助成を行う。	○		5,650					5,650
		斜里高等学校遠距離通学助成事業 斜里高等学校に在学し、町内の遠距離に自宅があり、通学に路線バスを利用する生徒の保護者に対し、バス運賃の助成を行うことで生徒数の維持を図る。	○		1,210					1,210
		斜里高校地域コーディネーター配置等事業 斜里高等学校に地域コーディネーターを配置し、地域みらい留学生の受入れ体制の構築と、高校魅力化の推進を図る。	○		10,315	9,215				1,100
3. 義務教育振興費	義務教育振興事業費	スクールソーシャルワーカー配置事業 学校だけでは解決困難な、いじめ・不登校等、困り感を抱える児童生徒等を支援するため、町内の学校を巡回するスクールソーシャルワーカーを配置する。 (1名)	○		2,885		402			2,483
		教育課程検討委員会運営事業 学力向上、小中連携教育等、教育課程の編成や実施上の課題について調査・研究を行うため、学校教員等で組織する教育課程検討委員会の運営を行う。	○		239					239

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
3. 義務教育振興費	義務教育振興事業費	巡回型教育活動支援講師配置事業	○	○	1,281					1,281	
		新学習指導要領の全面実施に伴い、小学3・4年生は外国語活動、小学5・6年生は外国語科が導入されたことから、よりきめ細かい学習指導を行うため、巡回型の教育活動支援講師を配置する（1名）。									
		学校林売払事業			1,077					1,077	
		学校林売払収入をふるさと応援「まなび」基金に積立てる。（旧以久科小学校林 2.00ha）								学校林売払収入	
		学校運営協議会活動事業			5,064		386			4,678	
		各学校のコミュニティ・スクール活動を支援し、学校へのボランティア等を通じた地域の参加体制を構築することにより、地域に根ざした学校づくりを推進する。									
		学習用デジタルドリル等整備事業	○	○	4,256					2,228	
		学習用デジタルドリル等を整備し、個別最適化された効果的・効率的な学習を推進することにより、児童生徒の基礎学力定着による学力向上を目指す。また、家庭学習の定着を図るために、モバイルWi-Fiルーターの貸出を行う。								ふるさと応援「まなび」基金	2,028
		スクールカウンセラー配置事業	○	○	794					794	
		児童生徒の心理的なケアを行うスクールカウンセラーを配置し、児童生徒等の悩みに寄り添う相談体制の充実を図る。									
		社会科副読本編集事業	○	○	2,100					2,100	
		小学校3・4年生で使用する社会科副読本「しゃり」が、前回改訂（令和元年）から5年経過しており、一部内容の更新が必要な箇所があるため、社会科における地域学習が効果的に進められるよう改訂を行う。									

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
3. 義務教育振興費	義務教育振興事業費	部活動地域移行推進事業（ふるさと応援基金活用事業） 「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」に基づき、令和7年度までを改革推進期間として、段階的な休日の部活動の地域移行に関する検討を行う。	○		666				666 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	
		学校教育支援センター設置事業 平成25年度から、適応指導教室「ひまわり」を開設し、不登校生徒等への支援を行ってきているが、今年度「教育支援センター」に名称を改め、支援体制の強化を図る。 ・支援員2名	○		4,870				4,870	
10款2項 1. 学校管理費	学校管理費 事業費	学校長寿命化改良事業 「斜里町公共施設等総合管理計画」の個別計画である「斜里町学校施設管理計画」に基づき、朝日小学校の長寿命化改修を実施する。（令和5年度からの継続事業） ・令和6年度 朝日小長寿命化改良工事	○		228,569	55,434		173,100 過疎対策 事業債		35
		学校遊具更新事業 老朽化により使用が困難となっている遊具の更新を行う。 ・4連ブランコ更新（斜里小、朝日小） ・既存遊具撤去	○		3,985				1,250 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	2,735
		学校施設空調（冷暖房設備）等整備事業 町立学校の夏期等における学習環境の早急な質的向上を目的として、斜里小学校、知床ウトロ学校に、冷暖房設備等を整備する。	○		357,060	47,752		309,300 過疎対策 事業債		8
		学校敷地立木整備事業 町立学校敷地内の支障木等の伐採や剪定を行い、安全な学校環境の維持を図る。	○		1,000				1,000	
		学校働き方改革推進事業 教職員が、より働きやすい学校環境の構築を図るため、斜里小学校、朝日小学校、知床ウトロ学校に、ナンバーディスプレイ付き留守番電話機を整備する。	○		460				460	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
1. 学校管理費	学校管理費 事業費	学校机椅子更新事業 安全で快適な学習環境の確保を図るため、老朽化した学校机及び椅子を更新し、新JIS規格に対応した計画的な導入を実施する。 ・知床ウトロ学校80セット	○		2,580				1,056 ふるさと 応援 「まなび」 基金	1,524	
2. 教育振興費	教育振興費 事業費	小学校教育活動支援講師配置事業 少人数指導や習熟度別指導などを推進するため、支援講師を配置する。 ・斜里小、朝日小 計2名	○		6,744					6,744	
		学校力向上事業 学校長の裁量による学校づくりを支援するため、校長提案型の事業を推進する。 ・斜里小、朝日小、知床ウトロ学校	○		900					900	
		斜里ジュニアバンド楽器整備事業 町立学校の児童で構成し、特色ある学校活動となっている斜里ジュニアバンドの活動のための楽器の更新・修繕を年次的に進める。	○		1,000				1,000 ふるさと 応援 「まなび」 基金		
3. 特別支援教育振興事業費	特別支援教育振興事業費	特別支援教育支援員配置事業（小学校等） 普通学級に在籍する特別な支援が必要な児童に対して、特別支援教育支援員を配置する。 ・斜里小4名、朝日小3名、知床ウトロ2名	○		23,458			10,000 過疎対策 事業債		13,458	
10款3項 1. 学校管理費	学校管理費 事業費	学校机椅子更新事業 安全で快適な学習環境の確保を図るため、老朽化した学校机及び椅子を更新し、新JIS規格に対応した計画的な導入を実施する。 ・斜里中160セット	○		4,868				2,112 ふるさと 応援 「まなび」 基金	2,756	
		学校施設空調（冷暖房設備）等整備事業 町立学校の夏期等における学習環境の早急な質的向上を目的として、斜里中学校に冷暖房設備等を整備する。	○		258,840	23,333		235,500 過疎対策 事業債		7	
		学校働き方改革推進事業 教職員が、より働きやすい学校環境の構築を図るため、斜里中学校にナンバーディスプレイ付き留守番電話機を整備する。	○		156					156	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
2. 教育振興費	教育振興費 事業	中学校教育活動支援講師（兼学校ICT支援員）配置事業 少人数指導や習熟度別指導などを推進するための支援講師を配置し、兼ねてICT機器を活用した授業支援や研修、教材作成等が可能な人材を配置することで、学校ICT化の推進を図る。（斜里中2名）	○	○	3,763					3,763
		斜里中学校吹奏楽楽器整備事業 斜里中学校の吹奏楽楽器の更新及び修繕を年次的に進める。	○	○	1,000				1,000 ふるさと 応援 「まなび」 基金	
		学校力向上事業 学校長の裁量による学校づくりを支援するため、校長提案型の事業を推進する。 ・斜里中	○	○	300					300
		35人学級臨時教員配置事業 1クラス36名以上となる学年を対象に、きめ細かい授業を行うため、臨時教員を配置する。 ・斜里中学校第3学年	○	○	6,009					6,009
3. 特別支援教育振興費	特別支援教育振興事業費	特別支援教育支援員配置事業（中学校） 普通学級に在籍する特別な支援が必要な生徒に対して、特別支援教育支援員を配置する。 ・斜里中1名	○	○	2,869					2,869

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
10款4項 2. 公民館費	公民館活動事業費	子ども体験講座事業(ふるさと応援基金活用事業) 子どもたちに自然体験・文化体験・ものづくり体験など、多様な体験の場を広く提供し、体験活動の重要性を学んでもらう。	○		278				278	ふるさと応援「まなび」基金	
		公民館設備整備事業(建物設備)(ふるさと応援基金活用事業) 経年劣化による不調のため、正面玄関自動ドア駆動ユニットの修繕を行い、施設の適正な維持管理を図る。	○		440				440	ふるさと応援「まなび」基金	
		ゆめホール知床長寿命化改良事業(施設建物) 指定避難所である、ゆめホール知床の冷温水発生機の更新を行い、安全安心に施設を利用できるよう、施設設備の改善を図る。	○		44,000			44,000	緊急防災・減債事業債		
		ゆめホール知床長寿命化改良事業(備品) 開館当初から設置している電話機に不具合が生じていることから更新を行う。	○		3,630				600	ふるさと応援「まなび」基金	3,030
3. 芸術文化振興費	関係団体育成事業費	道民芸術祭開催事業(文化連盟)(ふるさと応援基金活用事業) 5年に1度、持ち回りで開催している広域事業「道民芸術祭」の実施に向け、主催団体の斜里町文化連盟に事業費助成を行う。	○		100				100	ふるさと応援「まなび」基金	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考	
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他		
4. 図書館費	図書館運営事業費	図書館みらいキャンパス実施事業（ふるさと応援基金活用事業） 図書館にて放課後の時間帯に活動できる空間を設置し、学力の向上及び日々の疑問や将来への思いを一緒に考える場をつくる。	○		1,694				565 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	1,129	
		斜里まなび場実施事業（ふるさと応援基金活用事業） 中高生が道内外の大学生・社会人と学ぶ機会をつくり、新たな発見とともに思考力や判断力を養成する。	○		1,760				587 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	1,173	
		図書館ホームページ作成事業（ふるさと応援基金活用事業） 図書館のブランド力向上を目的にホームページを構築し、来館を促進させる。	○		363				363 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		
	図書館維持管理事業費	会議室内壁吸音補修事業 会議室の内壁に吸音処置がされておらず、音が反響し事業に支障が生じているため、天井全面及び壁一部の補修を行う。	○		1,300				1,300 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		
		図書館用図書購入事業 資料収集計画に基き、図書館に蔵書する図書館資料の整備及び更新を図る。 ・図書購入、登録委託料、整備用消耗品費	○		2,000					2,000	
	図書資料整備事業費	図書館システム用機器更新事業 図書館システム用機器の更新を行い、図書館システムのセキュリティ対策及び安定したシステム運用を行い、利用者の利便性の向上を図る。 ・カウンター・事務室等9台、自動貸出機2台 読書通帳機1台、一般町民用3台、各学校用4台ほか	○		122					122	債務負担行為 R 7～R 10

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
4. 図書館費	地域おこし協力隊事業費	地域おこし協力隊事業（学校巡回司書分） 地域おこし協力隊にて司書1名を任用する。町立学校を巡回し、学校と図書館の相互協力・連携を積極的に図りながら、児童生徒の読書活動推進と学校図書館の整備を支援する。	○		5,119					5,119
		地域おこし協力隊事業（子どもメンタ一分） 図書館みらいキャンパス実施事業及び図書館ホームページ作成業務実施のため、地域おこし協力隊1名を任用する。	○		5,061					5,061
5. 博物館費	博物館活動事業費	博物館特別展開催事業 博物館での資料収集・調査研究の成果を町民へ還元する機会として特別展を開催する。テーマを「知床博物館大標本展」とし、開館から約50年の間に集積した価値ある生物資料を紹介する。	○		2,500				1,000 いきいき ふるさと 推進事業 助成金	1,500
	展示保存管理事業費	農業資料等収蔵施設整備事業 農業関連資料を中心に博物館資料を集約して保管管理するとともに、一般公開など施設利用を促進する。	○		2,409				791 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	1,618
		旧役場庁舎保存活用事業（ふるさと応援基金活用事業） 旧役場庁舎の保存活用に向けて、町民団体等と連携協力しながら施設の活用を進める。あわせて、当面の維持に必要な補修を行うとともに、約100年前の蓄音器の修理等を実施し、活用につなげる。	○		1,110				336 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金 326 雑 入 10	774
		博物館展示資料充実化事業（ふるさと応援基金活用事業） 展示解説アプリの活用により、快適に観覧できる環境を維持する。あわせて、地域資料の記録保存・複製製作機材を導入し、展示の充実化を図る。	○		1,111				665 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	446

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
5. 博物館費	展示保存管理事業費	博物館リニューアル整備事業（ふるさと応援基金活用事業） 開館50周年の博物館リニューアルへ向けて、町民による検討組織を立ち上げ機運の醸成を図る。	○		541				241 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	300	
6. 文化保護費	指定文化財保護事業費	チャシコツ岬上遺跡保存活用事業（ふるさと応援基金活用事業） 国史跡チャシコツ岬上遺跡を適切に保存管理し、その価値を広く一般に普及活用するため、遺跡公開にむけた整備方針を含めて検討する。また、史跡へのアクセスルートの簡易的な整備を行う。	○		3,497				2,000 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	1,497	
		津軽藩士殉難事件史跡標柱等更新事業（ふるさと応援基金活用事業） 弘前市との友好のきっかけである、津軽藩士殉難事件関連史跡の標柱が劣化しているため更新する。	○		2,728				2,728 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		
	埋蔵文化財保護事業費	埋蔵文化財センター移転事業 老朽化した埋蔵文化財センターの旧以久科小学校への機能の移転は概ね終了した。引き続き考古資料の整理・収蔵や旧施設の片づけ等を行う。	○		1,373					1,373	

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
10款5項 1. 保健体育 管理費	健 康 推 進 ス ポ ー ツ 普 及 事 業 費	学校開放用備品等更新事業（ふるさと応援基金活用事業） バドミントン支柱等の劣化・損傷が著しいことから、利用者の安全を確保するため更新する。	○		870				870 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		
2. 体 育 施 設 運 営 費	体 育 施 設 管 理 運 営 事 業 費	体育施設等芝管理機器修繕事業（ふるさと応援基金活用事業） 芝刈り機のスイッチ類の不調が相次ぎ、芝管理作業に支障をきたしているため、作業効率の向上と安全性の確保からオーバーホールを行う。		○	1,155				550 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金	605	
		町営球場外野芝生維持管理事業 野球場外野芝生の生育不調を解消するため、専門業者による維持管理を行う。		○	500					500	
		パークゴルフ設備・備品更新事業（ふるさと応援基金活用事業） パークゴルフ設備・備品を更新することにより、利用者の安全性向上と満足度の向上を図る。		○	2,350				2,350 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		
3. 海 洋 センター 管 理 運 営 費	海 洋 センター 体 育 館・プ リ ル 管 理 運 営 事 業 費	BGプール修繕事業（ふるさと応援基金活用事業） プール槽の塗装及びワイヤー固定金具の修繕を行う。 ・プール槽塗装修繕：792千円 ・ワイヤー固定金具修繕：212千円		○	1,004				1,004 ふるさと 応 援 「まなび」 基 金		

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳					備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	一般財源	
4. 学校給食センター費	学校給食供給事業費	給食用備品更新事業 学校給食に使用している保温食缶について、経年劣化による破損処分や傷等があることから補充及び更新する。 ・二重保温食缶 斜里小学校・斜里中学校分 24個 ・副菜用保温食缶 知床ウトロ学校分 24個		○	2,020					2,020	
		給食費負担軽減事業 食材価格の上昇により、学校給食摂取基準を満たす給食の提供が困難な状況であるため、令和6年度に給食費の改定を行うが、児童生徒の増額分の給食費負担を軽減する。		○	4,185					4,185	
	学校給食施設維持管理事業費	新学校給食センター整備事業 現在の学校給食センターは、平成元年度に建設され、老朽化及び狭隘さを起因とする課題や徹底的な衛生管理への対応が急務となり、民間活力の活用による新施設を整備することで、さらなる安心安全でおいしい給食の安定的な提供を図る。 ・令和6年度 基本構想策定業務委託		○	9,000					9,000	

【国民健康保険事業特別会計】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
5款1項 1. 特定健診等事業費	特定健康診査等事業費	特定健康診査受診にかかるインセンティブ付与事業 行政ポイントの付与をこれまでの200ポイントから1,000ポイントに拡大し、実質無料化する。	○		1,255		100		1,000 国保繰入 民健基金	155

(単位：千円)

【国立公園内森林保全事業特別会計】

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
1款1項 1. 森林再生事業費	しれとこ100m ² 運動森林再生推進事業費	しれとこ100平方メートル運動地森林再生推進事業 しれとこ100平方メートル運動地に原生的な森林生態系を復元するための現地作業を実施する。 ・100平方メートル運動地森林再生作業 ・100平方メートル運動ホームページ管理 ・森林再生専門委員会議運営 ・アカエゾマツ密度調整 ・しれとこの森交流事業運営など	新	○	17,971				17,971 100m ² 運動 寄付金 5,000 森林保全 基金 繰入金 11,916 自然教室 参加 負担金 1,055	

【介護保険事業特別会計】

(単位:千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
6款1項 1. 保健福祉事業費	介護従事者就業支援等補助事業 事業費	介護従事者就業支援等補助事業 介護従事者確保のため、町内事業所に新規就業する者 に対して補助金を交付する ・就業支援補助金 1,000千円 ・住宅準備支援補助金 1,000千円 ・養育支援補助金 240千円 ・支度準備補助金 150千円 ・外国人人材住宅支援補助金 600千円 ・奨学助成金 1,000千円	○		3,990				3,990 介護給付費 準備基金 繰入金	

【病院事業会計】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
収益的支出 1款1項 3. 経費	勤怠管理システム導入事業 医師の働き方改革等に対応するため、勤怠管理システムを導入する。	勤怠管理システム導入事業 医師の働き方改革等に対応するため、勤怠管理システムを導入する。	○		702					702
資本的支出 1款2項 1. 建設改良費	医療機器更新事業費	医療機器等更新事業 老朽化した医療機器等を更新する。 ・X線TV透視装置 38,500千円 ・セントラルモニタ 11,600千円 ・骨塩定量検査装置 8,800千円 ・自動ヘモグロビン分析計 2,530千円 ・血中アンモニア測定装置 330千円	○		61,760	4,400	2,200	49,600 病院事業債 24,900 過疎対策事業債 24,700		5,560
	療養環境改善事業費	療養環境改善事業 病室にエアコンを設置し、療養環境の改善を図る。 (2室分)	○		1,800	1,800				

【水道事業会計】

(単位：千円)

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他	
1款1項 1. 配水設備工事費	老朽管更新事業費	老朽管更新事業（上水） 老朽管の更新による漏水事故防止と耐震強化等を行い、安定供給を図る。 ・老朽管更新工事実施設計業務委託		○	14,000			13,300 水道事業債		700
		老朽管更新事業（簡水） 老朽管の更新による漏水事故防止と耐震強化等を行い、安定供給を図る。 ・老朽管更新工事 1箇所		○	25,000			23,600 簡易水道事業債 11,800 辺地対策事業債 11,800		1,400
	メータ器更新事業費	メータ器更新事業（上水） 計量法により8年が経過したメータ器の更新及びメータボックスの更新を行い、適切な検針を実施する。 ・メータ器657基 ・メータボックス11基		○	47,170					47,170
		メータ器更新事業（簡水） 計量法により8年が経過したメータ器の更新及びメータボックスの更新を行い、適切な検針を実施する。 ・メータ器48基 ・メータボックス11基		○	4,215					4,215
	浄水場等建設改良事業費	浄水場等施設改良事業（上水） 水質の安全を図るため、施設等の改良、更新により安定供給を図る。 ・浄水場次亜塩素注入設備更新 ・浄水場残留塩素計更新 ・浄水場原水濁度計更新		○	10,710			10,100 水道事業債		610

款項目	事業費名	事業の目的・概要	新・継区分		予算額	財源内訳				備考	
			新	継		国庫支出金	道支出金	町債	その他		
									一般財源		
1. 配水設備工事費	浄水場等建設改良事業費	浄水場等施設改良事業（簡水） 水質の安全を図るため、施設等の改良、更新により安定供給を図る。 • ウトロ支所残留塩素計設置 • 浄水場膜処理かく拌機更新 • 浄水場残留塩素計更新 • 浄水場浄水濁度計更新	○		21,250				20,000 簡易水道事業債 10,000 辺地対策事業債 10,000	1,250	
	スマートメータ導入事業費	スマートメータ導入事業（上水） 自動検針を行うためのスマートメータを導入する。合わせて利用者がスマホ等で水量や料金の確認が可能なポータルサイトを導入する。	○		97,620				92,700 水道事業債	4,920	
		スマートメータ導入事業（簡水） 自動検針を行うためのスマートメータを導入する。合わせて利用者がスマホ等で水量や料金の確認が可能なポータルサイトを導入する。	○		32,540				30,800 簡易水道事業債 15,400 辺地対策事業債 15,400	1,740	

【公共下水道事業会計】

(単位: 千円)